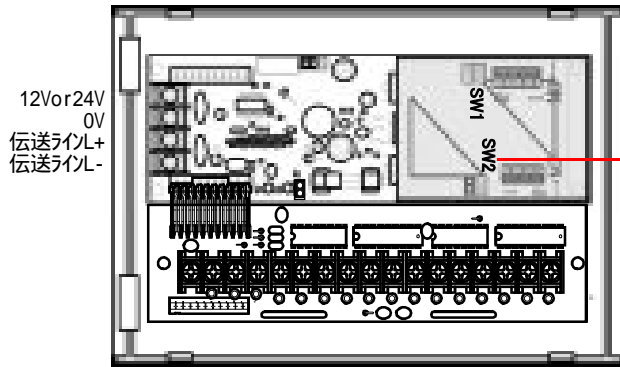


16点出力付き PU16T (トランジスタ出力) tkSK-005

Ver-3.8

特徴

- ・伝送用電源PU01に増設用16点トランジスタ出力基板を増設したものです。
- ・サブユニット間の通信を可能にし、1部の信号をこのユニットで出力できます。
- ・PU16Tはサブユニットからの入力信号を受けてリレー出力することができます。



増設基板用出力アドレス設定

伝送メイン基板の放熱フィンの下にあるデバッグSWで設定します。それぞれのSWに下記の2進数が割付けてあります。

出力設定SW2

設定方法
増設した出力基板の最後のアドレスに合わせる
(SW1～8の2進数合計をONする)

アドレスは8連続したアドレスになります。

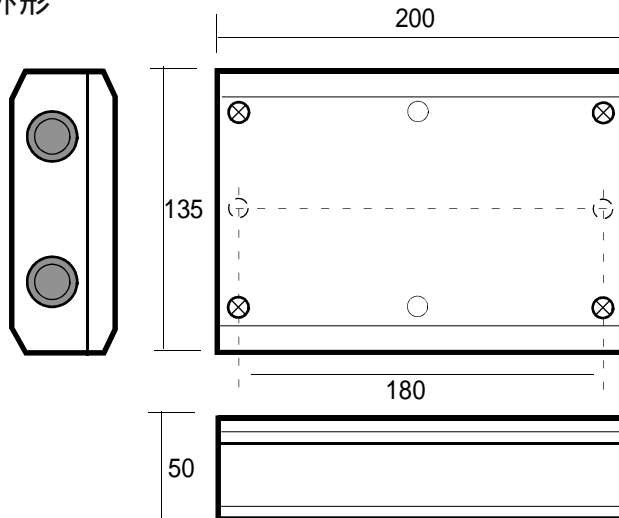


SWNo	2進数
1	1
2	2
3	4
4	8
5	16
6	32
7	64
8	128

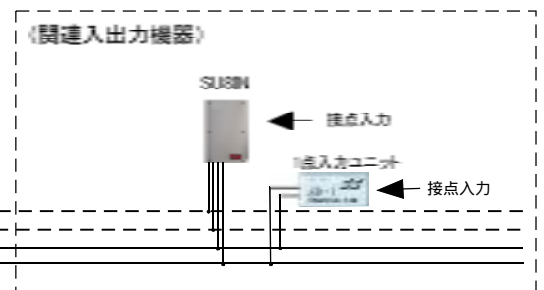
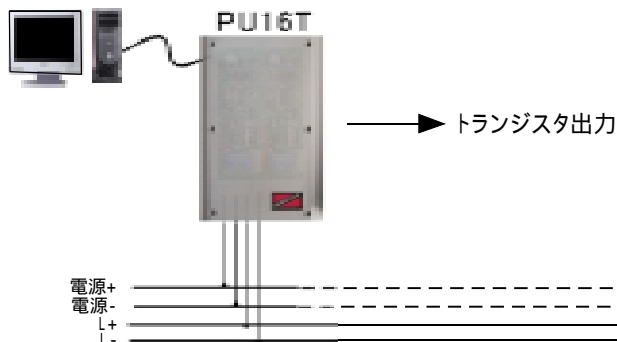
アドレス設定表を参照してください。

アドレス
時分割多重伝送の時間的な位置の事で、その位置に接点信号のON/OFF状態が入ります。通常このアドレスは256ありこのアドレス=接点信号のI/O番号となります。

外形



接続方法



仕様

電源電圧	DC12V/DC24V 兼用
消費電流	450mA (突入電流1A)
クロック数	256 (128・64)
クロック周波数	約512Hz
内部出力点数	16点 (外部に256点まで増設可)
出力定格	DC30V 100mA
出力形式	NPNオープンコレクター
質量	約480g